

芳賀公民館

I 生涯学習奨励

1 生涯学習奨励員活動支援事業

研修会

(1) ねらい

- ①地域における生涯学習活動のリーダーである生涯学習奨励員の資質の向上を図る。
- ②自治会長と合同で研修を実施することにより相互の連携を深める。
- ③学習したことを地域や家庭で実践し課題を解決する。

(2) 対象等

対象：芳賀地区生涯学習奨励員・自治会長

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	10/5（火） 10:30～11:30	芳賀地区生涯学習奨励員 研修会 「SDGsについて 環境 問題について私たちがで きること」	講演	高崎商科大学 准教授 萩原 豪	15

(4) 評価と反省

生涯学習奨励員の資質の向上と自治会長と連携を深めることを目的として研修を実施した。例年、文化財などの視察を目的とした視察研修を実施していたが、コロナ禍ということもあり、座学の研修とした。

芳賀地区生涯学習奨励員連絡協議会は、隔月で「生涯学習だより」を発行しており、そのシリーズ記事としてSDGsを取り上げるにあたり、事前学習として講演を実施した。講演はパワーポイントを使用した大変分かりやすいものであり、出席者はSDGsについて理解を深める良い機会となった。今後、生涯学習奨励員連絡協議会と自治会が中心となり、芳賀地区においてSDGsに関する取り組みが推進されることを期待したい。

研修の実施にあたり、事前の検温、マスクの着用、手指の消毒、健康状態等確認シートの提出など新型コロナウイルス感染予防対策を徹底した。



講演の様子



講演の様子

2 情報提供事業

(1) 公民館報「芳賀」の発行

①公民館の主催事業、各種団体の事業のお知らせや事後報告、市民サービスセンター業務のお知らせ、図書館新刊図書のご案内をしている。公民館報は最新号とともに過去3年間に発行されたものをホームページに掲載している。

②A4判 両面刷り毎月1回発行（1日号）

③地区内全戸（3,379戸/月）及び関係機関に配布している。

(2) ホームページ・フェイスブックを活用した情報提供の充実

前橋市ホームページ内に芳賀公民館のページを展開。施設概要のほか、公民館の主催事業、地区行事、市民サービスセンター業務などを掲載。

また、前橋市フェイスブックにおいても、主催事業や地区行事などの地域情報を適時紹介している。

(3) 公民館利用グループ連絡協議会「まなび連協」

A4判両面刷り、年2回発行、回覧。（中止）

(4) 各種案内書、公民館事業のチラシを回覧または毎戸配布

II 子育て・親子支援事業

1 親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんが来た！”(ベビープログラム:略称BP)

南橋・芳賀・富士見合同開催

(1) ねらい

① 初めての子育てをしている母親を対象に開催し、交流・情報交換の場とする。

② 育児に対する不安を軽減する。

③ 乳児期の育児について必要な知識を学ぶ。

(2) 対象等

対象：市内在住の第一子（令和2年11月13日～令和3年3月12日生まれ）を持つ母親とその子

(3) 内容

子育て支援課BP独自のテキストを使う参加型のプログラム

回	日時	学習内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	組数
1	5/12(水) 10:00～12:00	新しい出会い ・お互いを知り合う ・お互いの関心事を知る ・他のママからの育児を知る	グループワーク	子育て支援課職員 BPファシリテーター	中止
2	5/19(水) 10:00～12:00	赤ちゃんのいる生活 ・大人だけの生活と赤ちゃんのいる生活 ・赤ちゃんの生活リズム ・赤ちゃんに必要な環境を整える			中止

3	5/26 (水) 10:00～12:00	赤ちゃんとの接し方 ・「泣く」ことの意味 ・遊びと心の発達 ・身体の発達と事故予防			中止
4	6/2 (水) 10:00～12:00	親になること ・私の今の心の状態を考える ・パートナーや周囲の人の力を借りる ・自分も大切に、赤ちゃんも大切に			中止

(4) 評価と反省

新型コロナウイルス感染症予防のため群馬県の警戒度が4となり生後2か月から5か月の新生児と母親が対象であり、感染症への警戒度を緩めることができない状況のため、残念であるが子育て支援課と相談し中止となった。

2 おやこのじかん

(1) ねらい

- ① 講座を通じて育児に必要な知識や技術を学び、子育て仲間を作り、子育てしやすい環境を作る。
- ② 親子遊び等を通し、ふれあうことで心豊かな親子関係を作る。
- ③ 子育ての不安やストレスを軽減する機会とする。

(2) 対象等

対象：0歳から3歳までの子どもとその保護者

周知方法：公民館報、チラシ、HP等

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	6/23 (水) 10:00～11:30	親子遊び&座談会	講義 実技	おひさまクラブ 高橋 陽子	8人 (4組)
2	6/30 (水) 10:00～11:30	ひめトレ (ストレッチ体操)	実技	ひめトレアドバイザー 吉田 夕香	11人 (6組)
3	7/6 (火)	抱っこでエクササイズ	実技	マミーナボディメソッド ドインストラクター 峰岸 圭衣	8人 (4組)

(4) 評価と反省

10組の募集で行ったが、定員までは集まらなかった。しかし、人数が少なかったため、保護者同士の触れ合う機会が多くなり、和気あいあいとした雰囲気で行うことができた。

今回、抱っこでエクササイズはZOOMとの選択制としたが、申込者すべてが公民館での活動を希望した。講座終了後も保護者同士が会話を楽しみ、それもリフレッシュの

機会となっていると思われ、人との直接的な関わりがやはり求められていることを感じた。



第1回 親子遊び&座談会
(パネルシアターの様子)



第2回 ひめトレ
(寝転んでのストレッチ体操)



第3回 抱っこでエクササイズ

3 芳賀公民館の秘密の鍵を探せ！（芳賀地区周遊型謎解きゲーム）

(1) ねらい

- ① 新型コロナウイルス感染症予防により、親子での旅行や出かける機会を自粛している人も多いため、身近で楽しむ機会を提供する。また、戸外での親子単位での実施とし、感染の危険性が少なく開催する。
- ② 親子でいっしょに問題に取り組むことにより、親子の交流を図る。また、およそ1カ月半の期間を設け、参加日程を自由にするにより、父親の育児参加を図る。
- ③ 地域の文化財などに触れ、地域への関心の向上を図る。

(2) 対象等

対象：市内在住の5歳から小学生までの子どもとその保護者

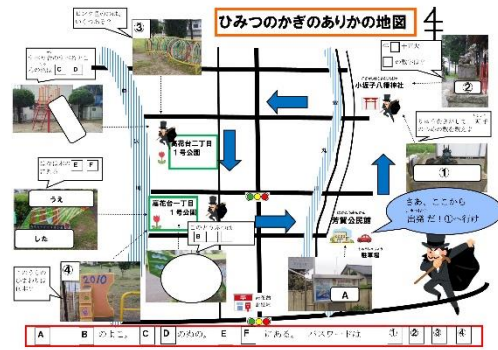
周知方法：公民館報、チラシ、HP等

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者	人数
1	10/20 (水) ～11/30 (火)	周遊型謎解きゲーム	体験		80人 (32組) ※ゲームクリア者 65人 (26組)



地図を手に入れることのできるQRコード



秘密の鍵のありかの地図



鍵が入っている宝箱

(4) 評価と反省

人を集めずに親子が安心して楽しめる講座として開催した。今回の講座は初めての企画であったためどのくらいの人数の参加希望があるのかわからなかったが、募集組数を超える参加申し込みがあった。

この企画は実施期間が長期間であったため、都合の良い日に親子で楽しめることや他の参加者に気兼ねなく参加できることからか、父親の参加が多かった。アンケート結果からは家族で謎解きを楽しんでいる様子が見え、また参加したいという声も多く寄せられた。

また、芳賀地区を周遊することで文化財などを知り、地域への関心を持つきっかけにもなったと思われる。

4 「ちょっと気になる子」のサポート講座

(1) ねらい

- ① 発達障害やグレーゾーンの子どもたちの困難さを知ることによって理解を深め、子育て支援体制の充実を図る。
- ② カウンセリングの技法を学ぶことによって、保護者及び保育をする人が楽しんで育児を行うことができるよう支援を図る。

③ 子育ての知識を深める。

(2) 対象等

対象：市内在住勤務の気になる子どもを持つ保護者

市内在住勤務の子育てやカウンセリングに関心のある方
学童や放課後デイ等の支援員

民生児童委員、保健推進員、地域ボランティアの会員等

周知方法：公民館報、チラシ、HP等

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	12/13（月） 10:30～11:30	ちょっと気になる子どもの理解と支援	講義	共愛学園前橋国際大学短期大学部 教授 上原 篤彦	26人
2	12/20（月） 10:00～11:30	子どもとのかかわりの中でカウンセリングを活かす	講義	カウンセリング&コミュニケーション・ミュー 代表 山本 泉	22人



第1回



第2回

(4) 評価と反省

発達障害やグレーゾーンの子どもたちの支援のための講座として2回シリーズで開催した。申込段階からかなりの反響があり、講座の必要性を感じた。また、参加者のほとんどが保護者であり、90%以上を芳賀地区以外が占めたことから、遠くからでも講座を聴きたいという気持ちを感じた。

第1回、第2回ともに1時間半の講義では時間が足りなく、同じ講師で2回ずつすべきであったと反省した。また、第1回の講義終了後の質疑応答では質問が相次ぎ30分延長したが足りず、途中で打ち切ることとなってしまったことも反省点である。

アンケート結果からも多くの参加者からもっと話を聴きたかったと意見が寄せられているので、来年度については講師と相談し、時間等検討して実施したい。

Ⅲ 青少年体験・チャレンジ活動

1 親子で新じゃがが掘り体験

(1) ねらい

①家庭ではなかなかできない屋外での収穫体験を通し、地域に親しみを持ち自然に感謝する心を養う。

②共通の体験を通じて、親子の交流や子どもたちの新たな仲間作りの場を作る。

(2) 対象等

対象：市内在住の小学生と保護者

産直「味菜」のじゃがいも畑をお借りした収穫体験を赤城山ろく里山学校事業として実施。

周知方法：チラシ配布、公民館報、給食だより（北部共同調理場）に掲載

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	6/26（土） 1部 10:00～10:30 2部 10:30～11:00	じゃがいもの収穫体験	体験	農事組合法人 味菜	58

(4) 評価と反省

当初6月19日（土）に予定していたが、新型コロナウイルスに係る警戒度「4」が6月20日まで継続することになったため、開催日を1週間延期して6月26日（土）に日程変更した。当日は2部制にすることで人数制限を設け、受付時にマスクの着用と手指消毒を呼びかけ、検温、健康状態の確認をするなど感染対策を講じて開催した。梅雨時期であるが天候に恵まれ絶好の収穫日和となり、掘ったじゃがいもをビニール袋いっぱい詰め込む楽しそうな姿が見られた。次年度も産直味菜の協力が得られれば実施したい。

あいのやまの湯北駐車場で受付して、畑まで徒歩で移動していただいたが、駐車場が分かりづらいとの意見があったことから案内表示に工夫が必要であると感じた。



当日は収穫日和



沢山じゃがいもが獲れました

2 夏休みチャレンジ教室(図工教室)

(1) ねらい

- ①学校や家庭とは違った環境で子ども達が集まる機会を設け、学年の枠を超えた交流を図る。
- ②創作活動を通じて、想像力や集中力、自主性を養うとともに、ものづくりへの関心を高める。

(2) 対象等

対象：市内在住在学の小学生

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	7/26(月) 9:30~11:30	図工教室 お気に入りの材料で文字盤を飾って世界で一つの時計を作ろう!	実習	星野家具製作 星野 弘	19

(4) 評価と反省

本教室については、前年度に企画したものの、新型コロナウイルスの影響により、中止になってしまった経緯があるが、今年度になり講師に再依頼して開催したものの。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人と人との間隔をとることができるホールを会場に選定し密を避けるようにした。また、受付の際に非接触型体温計で検温し健康状態申告書の提出を求めるなど、コロナ対策を講じて実施した。教室が始まると、普段使ったことのない電動ドリル、ノコギリ、金づち等の工具に戸惑いながらも、楽しそうに時計作りに取り組んでいる姿が見られ大変好評であった。

なお、参加申し込みの受付を簡略化するため、市ホームページの申込フォームを導入したところ、半数以上の申し込みがあったため、今後も活用していきたい。



ノコギリで角材を切断する様子



電動ドリルで穴開けする様子

3 夏休みチャレンジ教室(絵画教室)

(1) ねらい

- ①夏休み中に学校や家庭とは違った環境で子ども達が集まる機会を設け、学年の枠を超えた交流を図る。
- ②体験や学習をとおり、集中力・自主性・豊かな感性を養う。

(2) 対象等

対象：市内在住在学の小学生

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	8/10(火) 9:30~11:30	絵画教室① 夏休みにお友達と一緒に絵を描こう!	実習	小鮎 祐臣	中止
2	8/11(水) 9:30~11:30	絵画教室② 夏休みにお友達と一緒に絵を描こう!			中止

(4) 評価と反省

新型コロナウイルス感染症の拡大により、当面の間、公民館主催事業については延期、又は中止することが決定されたため、本講座を中止とした。

定番化している人気の講座であるため、来年度は開催したい。

4 冬休みチャレンジ教室(書初め教室)

(1) ねらい

①冬休みを利用して、学校や家庭とは違った環境で子ども達が集まる機会を設け、学年の枠を超えた交流を図る。

②自主学習グループ団体に講師を依頼することで、地域の世代間交流を図る。

(2) 対象等

対象：市内在住の小学校3～6年生

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12/26(土) 10:00~12:00	書初め教室	実習	毛筆愛好会 5名	13

(4) 評価と反省

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人と人との間隔をとることができるホールを会場に選定し、1人に1枚のブルーシートを設置して密を避けるようにした。また、受付の際に非接触型体温計で検温し健康状態申告書の提出を求めるなど、コロナ対策を講じて実施した。

自主学習グループの毛筆愛好会に講師を依頼して、冬休みの宿題の書初めに取り組んだ。ほとんどが書初め初心者の3年生だったこともあり、墨で手を真っ黒にしながらも真剣に取り組んでいた。太筆の使い方、墨の付け方、姿勢等わからないことばかりで戸惑っていたが、講師のアドバイスで少しずつ上達していく様子が見られた。

また、書初め教室で取り組んだ書道作品を提供いただき、公民館ロビーに展示して、来館者が観賞できるようにした。



毛筆愛好会講師による指導



書道展の様子

5 子ども会育成指導者研修

(1) ねらい

地域の子ども会の自主的な活動と運営のためのリーダー育成を図る。

(2) 概要

例年1月に実施している芳賀地区子育て連上毛かるた大会で審判を行う役員・保護者及び各町参加選手（1チーム）を対象に、上毛かるたの審判講習会を実施する。

今年度は、上毛かるた県・市大会が中止になったことを受け、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、審判講習会及び芳賀地区大会を中止とした。

IV 学びあい、人権、地域ふれあい事業

1 はつらつ教室

(1) ねらい

地域の住人が、心身共に健やかで生きがいのある人生を送るため学習しようとするもの。

- ①健康に関心を持ち、健康寿命の延伸を目指す。
- ②地域社会での仲間づくりの場として交流できる機会を図る。
- ③スマートフォンの安心安全で便利な利用方法を学ぶことにより、情報格差の解消やコミュニケーションの増加につなげる。

(2) 対象等

対象：芳賀地区在住、在勤の人

周知方法：地区内チラシ回覧、芳賀地区長寿会員へ配付、公民館報、HPに掲載

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	10/12（火） 10:00～12:00	健康支援講座 ～元気に過ごすために～	講義	大塚製薬株式会社 （前橋出前講座）	21
2	11/8（月） 10:00～12:00	スマホ講座【入門編】 ～スマホって何ができるの？安全安心な利用方法～	実習	ドコモショップ 前橋東店	18

3	11/8 (月) 13:30～15:30	スマホ講座【基本編】 ～インターネット、カメラの 使い方～	実習	ドコモショップ 前橋東店	14
4	11/12 (金) 13:30～15:30	みんなで踊ろう！レクダ ンス	実習	レクダンス講師 石井洋子	20
5	9/28 (火) 10:00～12:00	管楽器演奏会	講義	AKO (前橋出前講座)	中止

(4) 評価と反省

新型コロナウイルス感染拡大によるまん延防止措置適用のため、延期し、管楽器演奏会は中止、その他は日程変更して開催した。日程変更のためスマホ講座は未来政策課の講座と時期が重なってしまったが、両方とも申込者が多く関心が高いことが分かった。健康支援講座は、食事、運動、水分補給等幅広く解説していただいた。参加者はメモを取り、質問も出て熱心に聞いていたようだった。スマホ講座は、2回とも、二次元コードの読み取り方法について公民館報を教材に解説していただいたところ、初めて読み取った方が多く家でもやってみたい、参考になったと意見があったので、今後の情報収集に活用していただだけそう。メール、インターネット等の実践をもっとやりたい、何回も開催してほしい等の意見があったので、来年度も開催したい。レクダンスは、毎年継続して行っているもので、和やかに楽しそうに踊っていた。

全体的にアンケートでは概ね好評であった。来年度もアンケートや地域の方の意見を取り入れ講座を企画したい。



第1回 健康支援講座



第2回 スマホ講座【入門編】



第3回 スマホ講座【基本編】



第4回 みんなで踊ろう！レクダンス

2 簡単らくらくストレッチ講座～体幹を整えて元気に過ごせる体を作ろう～

(1) ねらい

- ①健康に関心を持ち、健康寿命の延伸を目指す。
- ②地域社会での仲間づくりの場として交流できる機会を因る。
- ③参加者が軽体操を覚えて運動する習慣をつけられるよう支援をする。

(2) 対象等

対象：前橋市在住・在勤・在学の人

周知方法：地区内チラシ回覧、芳賀地区長寿会員へ配付、公民館報、HPに掲載

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	10/21（木） 13:00～14:00	ひめトレ、ストレッチポールなど	実習	財団法人コアコンディ ョニング協会 認定インストラクター ひめトレアドバイザー 吉田 夕香	10
2	10/28（木） 13:00～14:00				11
3	11/4（木） 13:00～14:00				10

(4) 評価と反省

外出自粛になっても自宅で気軽に運動できるように、ひめトレなどのストレッチの講座を開催した。募集開始当日に満員となり、人気の高さが伺えた。講座中は、質問が次々として出ていて、家で行った人も何人かいて、熱心に受講しているようだった。アンケートでは、「生活に取り入れていきたい」とあり、継続して行おうとする意欲が見えた。講座終了後にグループ化を呼びかけたところ、グループが立ち上がった。今後もグループ活動が円滑にできるように支援していきたい。



ひめトレ



ストレッチポール

3 芳賀ビブリオバトル

(1) ねらい

- ①書評を通して、参加者のコミュニケーション能力を高める。
- ②読書の楽しみを共有し、世代を超えた参加者同士の交流の機会とする。

(2) 対象等

対象：芳賀地区在住者

周知方法：公民館報掲載、地区内チラシ回覧

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/4（日） 10:00～11:00	<ul style="list-style-type: none"> ・発表者は紹介したい本を用意する。 ・発表者は一人5分間で本を紹介する。 ・各発表後に全員でその発表に関するディスカッションを3分間行う。 	発表	芳賀地区生涯学習奨励員連絡協議会	発表者 3人 観戦者 12人
2	2/20（日） 10:00～11:00	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての発表終了後に「どの本が一番読みたくなったか」を基準にして全員で投票を行い、チャンプ本を決定する。 			発表者 4人 観戦者 12人

(4) 評価と反省

新型コロナウイルス感染状況により、まん延防止等重点措置が適用された中で参加者の募集を行ったためか応募は低調であったが、生涯学習奨励員連絡協議会に協力してもらい実施することができた。

新型コロナウイルス感染予防対策として、参加者に事前の検温、マスクの着用、手指の消毒、健康状態等確認シートの記入などの協力をお願いした。また、会場をホールにすることで、参加者同士の間隔を1メートル以上になるように配慮した。参加者は協力的であり、スムーズに運営ができた。



第1回 発表の様子



第2回 発表の様子

4 人権教育に係る児童生徒作品を掲載

芳賀地区の小中学校（芳賀小学校・芳賀中学校）の協力を得て、平成26年1月1日の公民館報から、児童・生徒のつくった人権標語作品を紹介している。

実績—令和3年1月～12月にかけて、25点の人権標語作品を掲載した。

令和4年1月以降も引き続き小中学校の児童・生徒がつくった人権標語作品を紹介し続けている。

5 人権教育に係る児童生徒の作品を展示

(1) ねらい

①地区内の芳賀小学校、芳賀中学校と連携し児童生徒が作成した人権をテーマにした標語を展示することにより、来館者の人権への関心を高める。

②「手をつなぐ作品展」と同時期に開催することや人権週間後まで展示することにより、より効果的に啓発を図る。

(2) 対象等

展示対象：芳賀地区小中学校の児童生徒が作成した人権標語作品

(3) 内容

令和2年度に芳賀小学校、芳賀中学校の児童生徒が作成した人権標語の優秀作品を公民館ロビーに展示した。10月25日まで「手をつなぐ作品展」「小さな芸術と古典の時間（展示会）」と同時開催、人権週間前後は「男女共同参画戦隊ステッパー動画鑑賞」等と同時開催、人権週間後まで展示した。

回	月日	学習主題・内容	作品数
1	10/13（水）～ 12/20（月）	芳賀小学校、芳賀中学校の児童生徒が作成した人権標語作品を展示	28

(4) 評価と反省

芳賀地区内の小中学校児童生徒が作成した人権標語の作品について、今まで館報掲載のみで展示は行っていなかったが、「手をつなぐ作品展」と同時に開催する催しとして作品展を開催した。

「手をつなぐ作品展」「小さな芸術と古典の時間（展示会）」と同時開催の時期には特に展示の前で足を止めて見る人が多かった。地域の児童生徒の作品ということで人権標語が身近に感じられたようで、来館者の人権への啓発を図ることができた。



展示の様子



展示を見る人達

6 男女共同参画戦隊ステッパー動画鑑賞

(1) ねらい

①住民票等交付の待ち時間にロビーで動画を鑑賞してもらうことで、その場に居ながらにしてミニ人権講座ができる。

②ジェンダー・人権に関する意識向上

(2) 対象

住民票等交付待ちの方、その他来館者

(3) 内容

回	月日	学習主題・内容	作品数
1	11/16 (火) ~ 12/27 (月)	男女共同参画センター作成動画の放映 ・男女共同参画戦隊ステッパー ・男女共同参画戦隊ステッパー パネル展示編	2

(4) 評価と反省

「人権標語作品展」開催中から人権週間を挟んで「こどもを明るく育てる活動作品展」が終了するまで、動画を放映した。途中、前橋東警察署交通課より、冬の交通安全運動の動画放映要望があり中断したが、その分ロビーで開催中の作品展示に合わせ12月27日まで延長した。

証明交付待ちの方や来館者が鑑賞している姿が見られた。

公民館ロビーのモニターは、元々太陽光発電システムのモニターとして設置されたものだが、広報活動用としても利用価値があることを再認識した。



放映の様子

V 芳賀ふるさとまつり（文化祭事業）

(1) ねらい

芳賀公民館や地域で活動している団体・自主学习グループ・個人が日頃の活動や学習の成果を発表するとともに、地域住民の交流を深めるお祭りとして開催し地域の活性化や文化の向上を図る。

スローガン「 ふれあい にぎわい 学びあい ふるさと芳賀 」

(2) 概要

主催：芳賀ふるさとまつり実施委員会、芳賀公民館

共催：芳賀地区地域づくり推進協議会、芳賀地区青少年健全育成会

開催予定日：11月6日（土）7日（日）

7月8日（木）に開催した芳賀ふるさとまつり第1回実施委員会で、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止することを決定した。

VI 自主学习グループ活動支援事業

1 初心者のためのウクレレ講座

(1) ねらい

①新たな自主学習グループの育成、発展を図る。

②地域の文化の向上を目的とする。

(2) 対象等

対象：市内在住勤務の市民

周知方法：公民館報、チラシ、HP等

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	10/8 (金) 10:00~11:30	ウクレレってどんな楽器? ウクレレのチューニング、持ち方、弾き方、コードの押さえ方	講義 実技	島村楽器 ウクレレ講師 加藤 和広	11人
2	10/22 (金) 10:00~11:30	C, F, G7。3つのコードに慣れよう!		協力者 加藤 紀代子	12人
3	11/12 (金) 10:00~11:30	「ふるさと」などの懐かしい歌の弾き語りにチャレンジ!			10人



ウクレレの持ち方、良い音の出し方を説明している様子



講師2人の演奏の様子

(4) 評価と反省

新たなグループの育成として、ウクレレ講座を実施した。定員を上回る応募があり、キャンセル待ちの人からはグループ化した時には声をかけてほしいとの話もあった。3回の講座終了後自主学習グループ「芳賀ウクレレクラブ」として創設することができた。また、キャンセル待ちの人もクラブに加入することができた。今後グループが軌道に乗るまで支援を行いたい。

2 芳賀公民館 小さな芸術と古典の時間(展示会)

(1) ねらい

①既存の自主学習グループ維持、拡充を図る。

②既存の自主学習グループの学習成果の発表、地域還元の支援を行う。

③地域の文化の向上を目的とする。

(2) 対象等

対象：芳賀公民館利用グループ連絡協議会加入団体

周知方法：公民館報、チラシ、HP等

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	10/13(水) ～10/26 (火)	第一弾 七宝焼と押し花の時間	展示	芳賀押し花の会 七宝クラブ	4人 6人
2	11/2(火) ～11/15 (月)	第二弾 演劇の時間	展示	みなとや一座	9人
3	1/28(金) ～2/10(木)	第三弾 俳句の時間	展示	芳賀句会銀河	9人



第一弾 芳賀押し花の会



第一弾 七宝クラブ



第二弾 みなとや一座
代表者が来館者へ説明している様子



第三弾 芳賀句会銀河

(4) 評価と反省

今年度も昨年度に引き続きコロナ禍であり、文化祭等の発表の場が減少しているため、既存の自主学習グループのモチベーションアップとして、発表の場を求めているグループに対し「小さな芸術と古典の時間」と題した展示会を実施した。

1つのグループに2週間という比較的長い展示期間を設けたため、多くの公民館利

用者、市民サービスセンター窓口利用者が作品を鑑賞している様子が伺えた。また、参加したグループからは「作品を見てもらう機会が持ててうれしい」という声があった。この展示会を見て、グループに加入したという人もおり、会員増加にもつながったと思う。

3 大人の図画工作教室

(1) ねらい

- ①新たな自主学習グループの育成、発展を図る。
- ②地域の文化の向上を目的とする。

(2) 対象等

対象：市内在住在勤の市民

周知方法：公民館報、チラシ、HP等

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	11/5 (金) 13:30~15:30	りんごの量感画	講義 実技	ぐんま脳いきいきア ートの会 高橋 理恵	5人
2	11/19 (金) 13:30~15:30	秋色コレクション			5人
3	12/3 (金) 13:30~15:30	立体・かぼちゃ			5人



りんごを描く説明の様子



新聞紙を使ってかぼちゃづくり

(4) 評価と反省

新たなグループの育成として、芳賀公民館利用グループ連絡協議会役員会で検討し、図画工作教室を実施した。参加者は多くはなかったが、皆楽しんで制作に取り組んでおり、作品鑑賞会も自主的に行っていた。3回の講座終了後、少人数ではあるが自主学習グループとして創設することができた。今後グループが軌道に乗るまで支援を行いたい。

4 自主学習グループPR週間

(1) ねらい

- ①既存の自主学習グループ維持、拡充を図る。
- ②既存の自主学習グループの学習成果の発表、地域還元への支援を行う。
- ③地域の文化の向上を目的とする。

(2) 対象等

対象：芳賀公民館利用グループ連絡協議会加入団体

周知方法：公民館報

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	11/26（金） ～12/9（木）	自主学習グループPR週間	展示	芳賀公民館利用グループ連絡協議会	25グループ



自主学習グループ展示の様子①



自主学習グループ展示の様子②

(4) 評価と反省

自主学習グループPR週間として、通常パネル1面で展示しているグループ紹介を、公民館ロビー全体を使って詳しく紹介を行った。これにより、多くの市民が足を止めていた。また、活動しているグループの人たちも、他のグループの活動を知るきっかけとなり、グループの周知にも繋がったと思われた。

参考：グループ連協行事

回	月日	内 容	人数
1	4/12（月）	代表者会議	20人
2	5/14（金）	総会（書面表決）	19人
3	6/21（月）	公民館清掃ボランティア活動	中止
4	7/13（火）	役員会	9人
5	7/19（月）	野外研修	中止
6	11/15（月）	公民館清掃ボランティア作業	30人

VII 団体育成援助事業・各種事業援助活動

月 日	事 業 内 容 (主催団体)	参加対象者及び参加人数	会 場
5/9(日)	芳賀地区ソフトボール大会 (芳賀体育協会)	中止	芳賀公園
5/15(土)	芳賀地区のひゆくこどものつどい・ふれあいの広場 (芳賀地区のひゆくこどものつどい実施委員会)	中止	芳賀公園
6/6(日)	家庭健全バレーボール大会 (芳賀地区青少年健全育成会)	中止	芳賀中学校体育館
6/20(日)	芳賀地区クラブ対抗バレーボール大会 (芳賀体育協会)	中止	芳賀中学校体育館
9/12(日)	芳賀体育協会グラウンドゴルフ大会 (芳賀体育協会)	中止	芳賀公園
9月中旬	芳賀体育協会ゴルフ大会 (芳賀体育協会)	中止	赤城国際CC
10/3(日)	芳賀地区市民運動会 (芳賀地区市民運動会実施委員会)	中止	芳賀公園
10/17(日)	芳賀地区ソフトボール大会 (芳賀体育協会)	中止	芳賀公園
10/24(日)	三世代グラウンドゴルフ大会 (芳賀地区青少年健全育成会)	中止	芳賀公園
11/6(土)	芳賀のこどもを明るく育てる地区別会議 (芳賀地区青少年健全育成会)	中止	芳賀公民館
11/13(土)	芳賀地区七つの祝い(式典中止) (芳賀地区七つの祝い実施委員会)	新入学児等 76人	記念品配付
11/14(日)	芳賀体育協会軟式野球大会 (芳賀体育協会)	中止	芳賀公園
11/21(日)	芳賀地区子ども会書道絵画展 (芳賀地区子ども会育成団体連絡協議会)	中止	芳賀公民館
11/28(日)	芳賀地区クラブ対抗バレーボール大会 (芳賀体育協会)	中止	芳賀中学校体育館

12/14 (火) ～27 (月)	芳賀のこどもを明るく育てる活動作品展示会 (芳賀地区青少年健全育成会)	芳賀小中学 校児童生徒 出展者 79 人	芳賀公民館
1 月上旬	芳賀地区子ども会上毛かるた大会 (芳賀地区子ども会育成団体連絡協議会)	中止	芳賀公民館
2/13(日)	芳賀体育協会スマイルボウリング大会 (芳賀体育協会)	中止	芳賀小学校体育館
3/13(日)	芳賀体育協会ふれあい歩け歩け大会 (芳賀体育協会)	中止	地区内コース

Ⅷ その他の事業

1 第26回ふれあい寄席

(1) ねらい

地域住民が東京を中心とする中央で行われている本物の話芸を居ながらにして楽しめるよう計画した。また、住民の連帯感を醸成し、地域文化・地域福祉の向上に寄与するものとする。

(2) 概要

住民を対象に、芳賀地区地域づくり推進協議会、芳賀地区社会福祉協議会、芳賀公民館利用グループ連絡協議会の主催、芳賀地区長寿会連合会が共催で実施している。

(3) 内容

期日	実施内容	人数
9/5(日)	三遊亭圓窓師匠と一門による落語講演	中止

(4) 評価と反省

ふれあい寄席は、平成9年2月から回を重ねて今回で第26回を迎える恒例の行事になっている。

例年どおり、三遊亭圓窓師匠と一門のみなさんにおいていただき本物の江戸の落語を上演していただく計画であったが、6月23日に開催された関係団体代表者会議において検討した結果、新型コロナウイルス感染拡大防止のため第25回(昨年度)に引き続き中止が決定した。

2 読書普及活動

公民館報の裏面に図書館芳賀分館新刊図書のご案内を掲載し、地域住民への読書の普及を行っている。